

自分を守る！

ビジネスにつなげる！

社会貢献をする！

24 被災者に食料、飲料、燃料、サービス等を提供している例 / その他の事例

1.	2. サプライ関連事業者	3.	4.
避難所に無償で新品の畳を届ける「5日で5000枚の約束」		「5日で5000枚の約束」プロジェクト実行委員会	
事例番号 187			
■業種：製造業		■取組の実施地域：東北、関東、東京、中部、近畿、中国、九州	
<ul style="list-style-type: none"> ● 平成 23 年 4 月に発足した「5 日で 5000 枚 の約束」プロジェクト実行委員会では、地震や土砂崩れなどの災害時に避難所に無償で新品の畳を提供する取組を進めている。このプロジェクトは、神戸市の畳店が呼びかけたもので、40 都道府県の 212 の事業者が参加を表明している（平成 27 年 3 月 31 日現在）。 ● 京都府、兵庫県神戸市、兵庫県西宮市、兵庫県豊岡市、兵庫県姫路市、和歌山市、滋賀県甲賀市、滋賀県湖南市、新潟県三条市、石川県七尾市、千葉県館山市、千葉県南房総市、千葉県鴨川市、千葉県鋸南町と災害時における畳の提供等に関する防災協定を締結した（平成 27 年 3 月 31 日現在）。 ● また、和歌山県大規模津波防災総合訓練、西宮市総合防災訓練、神戸市・垂水区役所総合防災訓練等に参加し、避難所への畳搬入訓練を行っている。 <p>災害が発生した際には、当プロジェクトに参加している畳店からプロジェクト指定集積所へ事務局からの発令後 2 日以内に畳を収集し、発災 3 日目以降 5 日以内に、自治体の指示する各避難所に提供する予定である。体育館の半分に敷き詰めるには、約 200 枚が必要と想定しており、5 日以内に計 5,000 枚を提供することで、避難所の冷たい床での生活の辛さを少しでも和らげることを目指している。</p>			